



発行所 武蔵野新聞社
〒180 武蔵野市
36 番地
電話 3700-3657

95 年度活動

留小生校
校外安全委員会 水田 裕子
私たち校外安全委員会は、子どもの縦のつながりを深め、良い環境作りの為に、毎月第三水曜日に学区内40ヶ所で、古紙回収を行なっています。33名の校外委員が回収旗の管理を行ない、円滑に仕事を進めています。

回収に対しての区からの報償金は、回収収益金として、夏休み子ども会や、地域活動に還元されます。古紙回収は、PTA 中心の一番身近なリサイクルで、子ども達も手伝うことが多く聞いています。

また、三年前より六年生中心に全校でアルミ缶回収をし、車椅子に換えて区に贈っています。この活動により今年から三年間、ボランティア活動協力の校に指定されました。

親子でリサイクルを考えた、意識を持っていくことは素晴らしいことだと思います。



95 国熱力調査

国勢調査員をするのは二回目、気は少し楽である。管理人さんにてさばきと指示を受け、ボタンを押して調査の依頼をすると、オートロフの鍵が開き、中に入れる。「開けゴマ」の現代版である。目の前にすてきなサリートを着た美しい人が立っていて、一瞬、異国に迷いこんだみたいだ。

外国の方に接した時、自由に気持ちを伝えられたら、もっと良かった。

若い世代は広く外国を訪れ、ものおじしないで話せる様になってほしいですね。ご協力、ありがとうございます。



震災後、半年たった夏休み、実家へ行きました。密集していた家々が壊され、遠くまで見通せる更地がいっぱい出来ていました。家が傾いていても、何とか命があるだけで感謝しなくてはいいかもしれません。

しかし、生活していくのは大変です。肉体的にも精神的にも強くないと、のりえられない事が多いと思います。今、やる気を失っている母に、(日も早く元気をとりもどしてほしいと願っています。

明日は我が身かもしれない、突然やってくる災害に万全な備えがあるのではありません。たぐさんの課題がありそうです。



ある日、一通の手紙がとどいた。「拝啓」とはじめに書いてあって、見ていったら、環八立休横断橋の愛称が、ぼくが考えた「お宝パーニアリッジ」と書いてあった。

「そういえば」と思った。四年の時に出したあの紙だ。それが採用になって「うれしい」自分の気持ちはそれだけだった。

その後を説くと、完成式があると書いてあった。次の日、先生に出席してもいいと言われ、帰ってすぐ橋を見に行った。

「いい橋だ。」と思った。

「ラブ・リバー多摩川を愛する会」は、20年以上の歴史を持ち多摩川の環境浄化の活動を毎年11月23日の焼芋大会として実施してきました。

拾ったごみはほかほかの焼芋と交換しました。

今年は、国士館大学の学生さんを中心にした国際ボランティア学生協会と協力して、清掃大作戦と芋煮会を行いました。ウェットスーツの大学生が川の中から自転車やバイクなどを引き上げたり、小学生は親子で仲よくごみ拾い。八百杯の芋汁とおむすびがこぼろび。ごみはトラックに五台もありました。

95 年々来る年

「誰だ」逆反のダメ言葉みんなで渡れば怖くない事故へらぬのは当たり前忘れた頃に来るものは地震 台風 火事 津波 火打 盗賊 炎害と悪い事件の多い中

最もひどい奴が居た地下鉄 松本 サリン攻め多量の犠牲を出しました夏のはじめに捕らえられ裁判はじまりや駄々こねて勝手に気ままにやり放だい弁護士かえたり 又再任警察 検察 裁判官

法廷おくらせ掻き廻し法改正もせにやならぬや、って頂戴 国会さん駆け引きばかりしてないで決めて下さい頼みます世界みんな待ってます物凄沙汰は もう御免治安よい国 ニッポンは昔ばなしになったのか安全天国どうしたの

尊男尊女は言ってます黄門さまを頼もうか助さん格さん呼ばうかなあ七どうした 風車秋の夜長の夢がたり此んな時ほど国の為

先陣きって 立上り悪魔退散 やって呉れッ強い味方を持てますさて来年こそ良い年に

なつて下さい祈りますササ 行きましょ初詣

「ひろば」ご希望の方は 用賀出張所 においでありますのでどうぞ

郷土紹介

瀬田玉川神社



二子玉川商店街の旧大山道を瀬田四丁目方向に進み坂道の途中、左側の長い石段を昇って行くと、玉川神社本殿があります。滝ヶ谷の高山にある為、眼下には玉川の町並みが開け、川崎市高津区側の丘陵地も良く見通すことが出来ます。

この神社は、もと、慈眼寺境内地に祀ってあり、御釈社が前身で、明治新政府により神仏分離が実施され明治七年、瀬田村の村社となりました。そして同四十一年、神社財産に関する法律が公布されるに伴い、村内の八幡社、熊野社、神明社等五社を合祀して玉川神社と称する様になります。

社と称する様になります。本殿に向って右側、古木の下には明治三十七、八年戦役記念碑が建てられており、碑面に戦死者、病死者従軍者の名前が刻まれています。国家神道と軍国主義が結びついていた片鱗を物語っている様です。

昭和四十一年九月の台風により、都の天然記念物であった黒松が折れ、社務所も壊れた為、昭和四十三年十一月、本殿、社務所が新築されました。例大祭は秋十月の第三土曜、毎年お正月三ヶ日は初詣での氏子で賑わいます。尚、瀬田玉川神社と呼ばれているのは、等々力にある玉川神社と区別する為だそうです。



(飯田)

おじいさんが残してくれたもの

用賀中学校二年 堀内 聡史

僕にはおじいさんがいました。つらい時、悲しい時いつも優しく声をかけてくれたのは、おじいさんでした。

僕は、おじいさんのことを受えている何かがあると

いつも思っていました。それは、強い勇気と、負けない心です。

これは僕の勝手な想像ですが、自分の好きな言葉でもあります。何事にも立ち向かっていく勇氣、何事にも屈しない心、この二つの精神をもったおじいさんは僕のあこがれでした。

おじいさんが入院したと聞いた時、僕はお見舞に行きました。久しぶりに会ったおじいさんの体は、やせ

文芸

しかし、夏休み前に、おじいさんは亡くなりました。けれど、僕のそばには、いつもおじいさんがいると思っています。

おじいさんの意志を受け継ぎ、僕の子供に伝えるのが、最大の恩返しであり、またそれが、僕の大きな夢でもあります。

(用賀中学校二年生 堀内 聡史)



ワカサギ釣り

芦の湖の釣期は、清流釣と同じ三月一日より、十一月三十日まで、ワカサギが釣れ出すのは水温が上昇する八月頃、釣は最盛期に入る。富士五湖周辺のワカサギが釣れ出すのが、水温が下がる十二月頃なので、まるで正反對なのが不思議だ。

趣味の広場

さて、ワカサギの釣り方であるが、ボートでポイントに向い、竿を二本出す。普通、ワカサギの竿は短かいのを使用するが、芦の湖の場合は長めの二メートル前後が有利である。市販のワカサギ釣りの仕掛けは、普通、針が二本結んであり、それを二掛つなげて使用する。

その理由は、最盛期になると、その針に全部ワカサギが掛かってしまい、入れ食い状態になると、二本の竿に同時にあたりがきてしまい、それはもう忙しい限りである。夕方日没までの釣りであるが、釣果はその日によって違いますが、大体二百匹から三百匹といったところでしょう。

芦の湖のワカサギは、年々数が少なくなっていくようで、それというのも、アラックバスが増えすぎてワカサギを食べてしまうのである。

掲示板

首都高速道路 橋脚補強工事のお知らせ

阪神大震災から間もなく一年。大きく傾き、あるいは落下した高速道路の生々しい映像もまだ記憶に新しいのではないのでしょうか。

こうした災害に備えて高速道路を支える橋脚の補強工事が今年十一月から来年十月まで順次進められます。

工事中は騒音や工事車両の通行、一部通行の制限などご迷惑をおかけすることになると思いますが、ご理解、ご協力をお願いします。

首都高速道路公団 東京保全部



第一月、大地を揺るがす一撃に始まり、新聞見出しに導かれた出来事が走馬燈の様に駆け抜けて行きました。私達のまわりではこの一年古紙回収、国勢調査、多摩川の大清掃等、奉仕活動に汗を流した方、釣りのひと時を楽しんだ方、愛称受賞で表彰を受けた方等々、積極釣に事に臨んだ方たち。被災地神戸の母を気づかう娘の気持ち、勇氣と負けない心をおじいさんの生き方から学び取った中学生等、心の通い合いに温かさを感じました。来る年も、心のつながった人の輪が広がっていくことを念じつつ「さようなら、さし(祈る)